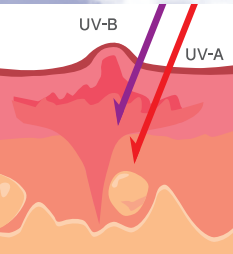


傷跡ケアの未来のかたち。

傷が癒えたら、治療は終わり――。
そんな医療現場へ、新しいアプローチの誕生です。
傷跡へ貼るフィルムドレッシング・エアウォールUV。
肌に残るくすみや赤み。
やむを得ない、どうしようもない、そんな常識をリセット。
傷ケアのあとには、傷跡ケアを。
今、「あたりまえ」が、少しずつ変わり始めます。

肌が受ける、“セカンドダメージ”

傷跡は、メラニンの色素沈着が要因のひとつ。メラニンは紫外線を浴びると生成されますが、外傷を負った肌は紫外線の影響を受けやすい状態。特に注意したいのが、肌の奥まで届き老化を促進する「UV-A波」、短時間で肌に炎症を起こし皮膚がんの要因ともなる「UV-B波」です。

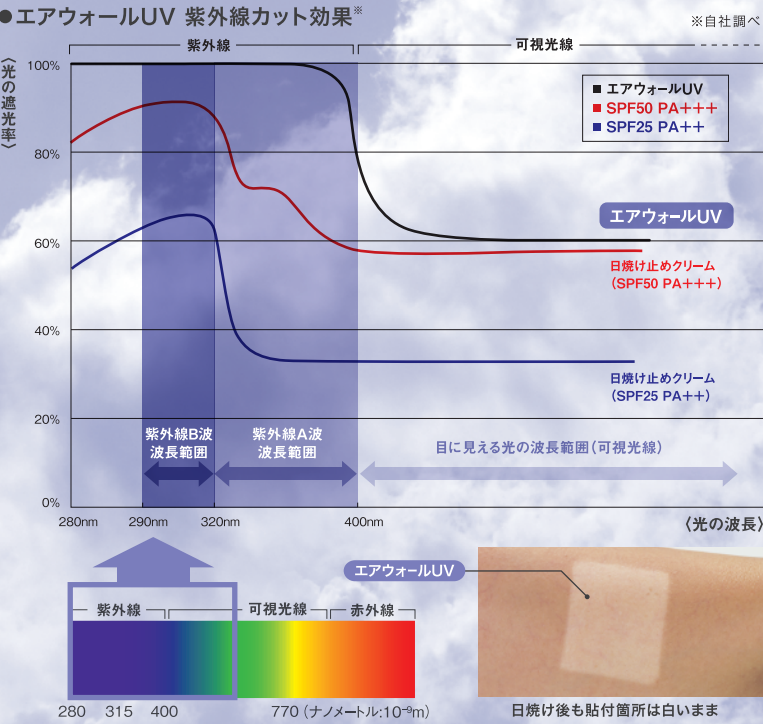


★傷跡…滲出液や血液などがなく創面がふさがっている状態。

約97%※、紫外線A・B波をブロック！

エアウォールUVは、肌をやさしくいたわりながら「UV-A波」「UV-B波」を平均約97%※カット。メラニンの生成・色素沈着を抑えて、傷跡を残りにくくします。

日焼け止めクリームと比べても、高い紫外線カット率「A波」「B波」(290～400nmまで)の紫外線平均透過率は2.24%＝約97%の紫外線をカット。



★紫外線が強い場合、UVカット効果による日焼け跡が残る可能性があります。ほかの日焼け対策との併用をお勧めします。
★SPF…短時間で肌に赤みや炎症をおこさせやすいUV-B波から肌を守る効果の目安
PA…肌の奥まで届き、長時間かけて肌のはりや弾力の低下を促進するUV-A波から肌を守る効果の目安

エアウォールって？

貼っていることを忘れる、“ゼロ感覚”テープです

医療業界初の独自技術を重ね、ムレ・つっぱり・はがれを極限までカット。
傷ついた肌への負担を少しでも減らしたいとの想いから開発した、
画期的なフィルムドレッシングです。

ムレに、サヨナラ。

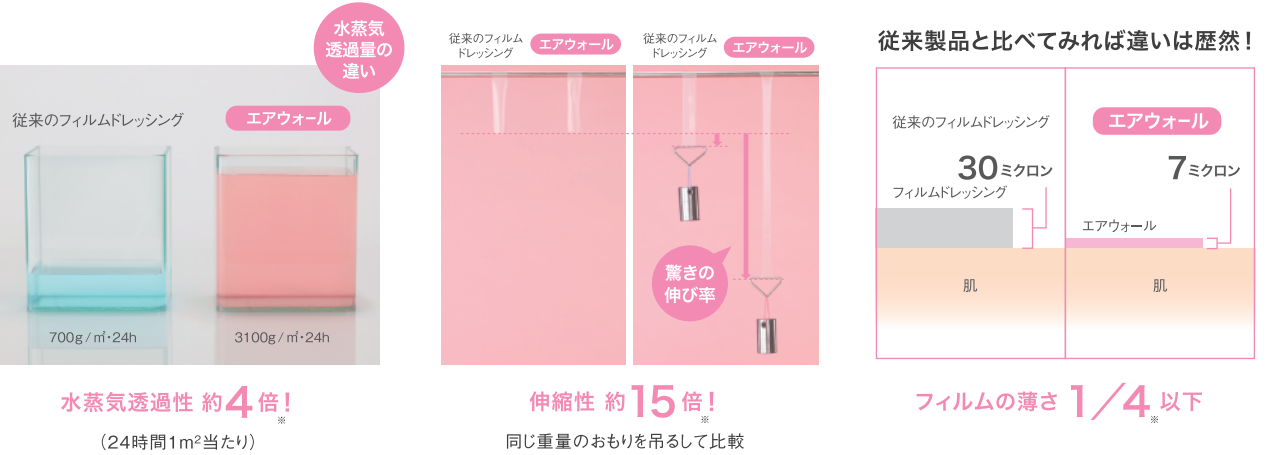
汗の蒸発を妨げないので、
長時間経ってもサラサラの肌が続きます。

つっぱりに、サヨナラ。

革新的な伸びやすさで、
顔などよく動く部分にも違和感なくフィット。

はがれに、サヨナラ。

医療業界初極薄7ミクロン。
ひっかかりやヨレ・浮きによるはがれを軽減。

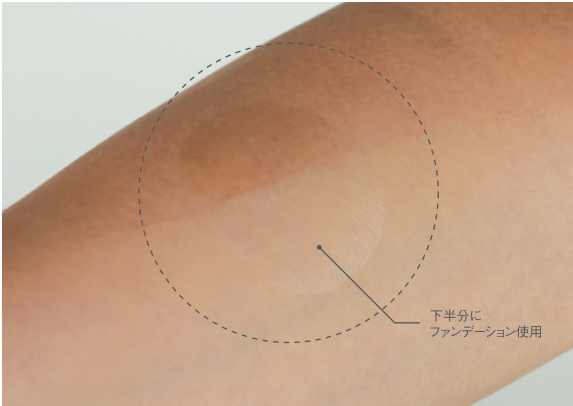


※当社比

さらに
+ 目立ちにくく、新加工

フィルム表面にテカリを抑える特殊加工をプラス。光の反射を抑え見た目にも自然な印象です。上からファンデーションの使用も可能。普段通りのメイクを行っていただけます。

●テープの上からファンデーションを使用した場合



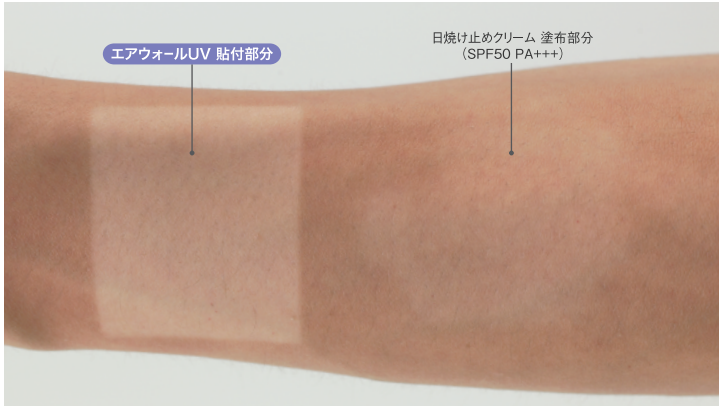
((やさしくきれいな肌なじみで、メイクもOK!))

傷跡よりやや大きめに切り、丸く角を落とすとさらにはがれにくくなります。
上からメイクを行うときは、押さえるようにして、こすらず馴染ませてください。

だから
= 長時間、効果キープ

「塗る」ではなく「貼る」から、長時間安定して日焼け止め効果が長持ち。日焼け止めクリームのように汗や皮脂・衣類の擦れなどで落ちにくいうえ、塗りムラがなく、塗り直しも不要。小さなお子さんからご高齢の方まで、安心して使用いただけます。

●日焼け止め効果比較実験※結果



((日焼け止めクリームと比較して、差がくっきり))

テープ貼付後、8時間で剥離して日焼け止めクリーム塗布部と比較

※自社調べ